

N	事業名				
	事業区分 (該当する事業に☑)	<input type="checkbox"/> 民間団体提案型事業 <input type="checkbox"/> 施策推進公募型事業 テーマⅠ：地域におけるヤングケアラー支援のモデル事業 <input type="checkbox"/> 施策推進公募型事業 テーマⅡ：つながる「居場所」づくり事業			
P	事業実施期間	年 月 日 ~ 年 月 日			
Q	事業の主な 実施場所	所在地			
		名称			
R	事業の参加予定人数 (※延べ人数)	合計	人	左記人数 内訳	①自団体役員・自団体職員/スタッフ・自団体会員 人
					②自団体以外のボランティア 人
					③上記以外 人
S	事業にかかる 現状と課題	(申請する事業について、制度や施策などを踏まえ、どのような現状(実態)にあるのか、さらに、その課題は何かを記入してください。)			
T	事業の対象者等	(この事業の対象者を記入してください。)			
U	事業目的および 事業概要	(どのような目的でどのような事業をするのか、簡潔にまとめて記入してください。)			
		※ 本事業は 以下に該当するため申請します。(該当する☑に☑。複数可) <input type="checkbox"/> 先駆的、先導的及び発展性のある事業 <input type="checkbox"/> 制度の谷間であるため、支援が行き届いていない人を支援する事業 <input type="checkbox"/> 制度が十分に機能していないため、支援が行き届いていない人を支援する事業			

申請事業内容ロジックモデル

事業概要について、1 プロセス～5 助成期間終了後の活動まで、囲み内内容を踏まえ記入してください。記入にあたり「記入上の注意事項等（申請事業内容ロジックモデル）」を参照してください。

1 プロセス

- ・ 事業に必要な人材確保や情報収集の方法
- ・ 地域や他団体との連携・協働の予定事業。また連携の有効性、実効性
- ・ 実体性があり実施の可能性が高い事業か。計画の修復性があるか
- ・ 費用対効果が計れるか



2 アウトプット（結果の整理）

- ・ 何が産み出されたか
- ・ 何を提供できたか



3 アウトカム（成果）

- ・ 個人・団体・地域が得られる成果
- ・ 短期、中期、長期ごとの成果



4 インパクト（波及効果）

・成果を府民、地域、社会へ還元できるか



5 助成期間終了後の活動

・発展していく事業か。助成事業終了後の継続

申請事業スケジュール（「事業内容」について、スケジュールを四半期ごと記入してください。）

令和6年 4～6月	
7～9月	
10～12 月	
令和7年 1～3月	